

WHO ファクトシート

単純ヘルペス

Herpes simplex virus

2017年1月

重要な事実

- ・単純ヘルペスウイルス又はヘルペスは、単純ヘルペスウイルス 1 型 (HSV-1) と単純ヘルペスウイルス 2 型 (HSV-2) の 2 つのタイプに分類される。
- ・HSV-1 は、主として口と口との接触により伝染し、口腔ヘルペス（「口唇ヘルペス」の症状を含む）を引き起こし、性器ヘルペスを引き起こすこともある。
- ・HSV-2 は、性感染症で、性器ヘルペスを引き起こす。
- ・HSV-1 や HSV-2 の感染は、ともに生涯続くものである。
- ・世界では 50 歳以下人口の 67%、推計 37 億人が HSV-1 に感染している。
- ・世界中で 15～49 歳人口の 11%、推計 4 億 1700 万人が HSV-2 に感染している。
- ・ヘルペスの症状では、感染部位に痛みを伴う水疱や潰瘍ができることがある。
- ・ほとんどの口腔及び性器ヘルペス感染は、無症状である。
- ・ヘルペスの感染は、症状が顕れているときに最も感染力が強いが、症状が出ていない時にも他の人に感染させることがある。
- ・HSV-2 の感染は、HIV に感染したり感染させるリスクを増大させる。

本件ファクトシートについては厚生労働省検疫所ホームページの[こちら](#)でも全文の日本語訳が公開されていますので、ご参照下さい

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Herpes simplex virus

ファクトシート原文は [こちら](#)